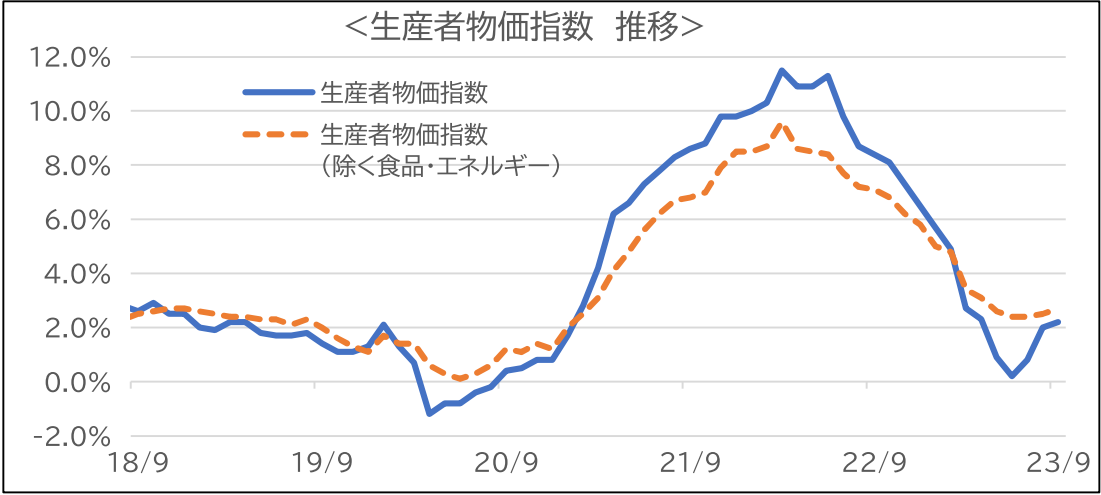
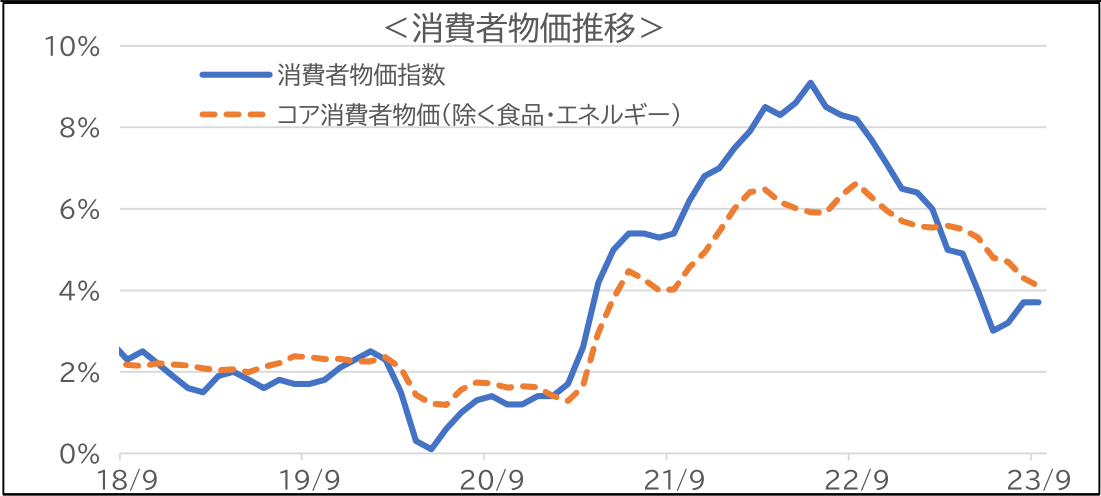


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
9 月米国 物価動向

2023/10/16 第 56 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)米労働省資料より作成。
米国の消費者物価は、サプライチェーンの回復やpent-upデマンドの一巡を受け、昨年秋をピークに徐々に鎮静化に向かっている。ただし、最近の原油高等の影響を受け、川上部分にあたる生産者物価の鈍化に一服感がみられ始めており、消費者物価が高止りで推移する可能性が高まっている。FRBによる見通しでは、年内1回の追加利上げと高い水準での政策金利の維持が示唆されていたが、物価上昇が再加速するようであれば更なる金融引締めの可能性を否定しておらず、動向が注目される。